

Gallios の使用ルール

1. 装置の使用開始時にセンター利用申込書を提出してください。提出時に基本的な使用方法(機器の予約の仕方、機器スタートアップやシャットダウンの手順、パスワード、使用ノートの記入法、シース液の補充・廃液処理のルールなど)についての説明を受けてください。
2. 初めて使用する人は必ず使用法を習熟した人の指導のもと使用してください。
3. シース液のストックは創薬センターで用意しますが、今後の各研究室の利用時間に応じて負担額を調整する方向で検討します。チューブ等のその他の消耗品は基本的に各研究室で用意して下さい。なお、化合物スクリーニングに関連する消耗品については、創薬センターにご相談下さい。
4. 機器の故障・不具合の際は必ずセンター職員(斎藤、加藤)に報告してください。
5. 機器使用の予約は、カレンダーに氏名・研究室名・内線番号・時間を記入してください。
* システムが稼働次第、予約は WEB 上の機器管理システムにて予約して頂きます。
また、予約は基本として1週間を超えないようにしてください。予約は、創薬センター及び化合物スクリーニングに関連する予約については1ヶ月前から、それ以外の実験は2週間前からとします。
6. 使用者は「毎回」機器使用前に以下の点を確認してください。
 - ① フロントカバーを手前に開き、左にある“シースタンクのシース液”の液量を確認。
 - ② フロントカバーを手前に開き、右にある“FLOW CLEAN 液”が親指一本分あるか確認。
※ FlowClean 洗浄液は使用頻度が少ないため補充量は少な目にし、こまめに補充するようにしてください。一杯まで補充するとテナ内の FlowClean 洗浄液の循環が悪くなり、カビが発生しやすくなります。
 - ③ Iso-Flow シース液メインタンクの液量確認
※ メインタンクのシース液は最後まで吸いきるようにしてください。
※ メインタンクの空箱は廃液入れに使用するので捨てずに、“廃”と記入して机の下へ保管してください。
 - ④ 廃液タンクの液量確認。一杯になったら次亜塩素酸を加え、流しへ廃棄してください。
※ 廃液入れは滅菌非対応です。
 - ⑤ バキュームトラップに水が溜まっていないことを確認。水が溜まっていたら、はずして

溜まった水を捨ててください。

7. データの保存は研究室ごとに作成されたフォルダの中に行ってください。共通のパソコンにデータを放置したり、デスクトップ上に多数のファイルを保存をしないでください。
8. USB はウイルスチェックしたものを使用してください。Gallios にウイルスソフトは入っていません。
9. 解析はゲノム室で行ってください。ライセンスキー(USB タイプ)の持ち出しは厳禁です。ライセンスキーが挿入されてないと解析ソフトがワークしません。
10. 毎朝 6 時以降、最初に使用する人が、測定分解能のチェックをし、ログノートに数値を記入してください。
《チェック用ファイル名は、qc_flowcheck_br6c.PRO》です。ピーズが壊れるので、Flow-Check Pro はボルテックスではなく、転倒混和でよく混ぜてください。Flow-Check Pro は 8 滴程度入れてください。Flow-Check Pro が新しいロットになるときは、前ロットと分解能に違いがないか確認してください。Flow-Check Pro はE302 の冷蔵庫に保管してあります。

11. 利用後は Gallios クイックマニュアルを参照(p15)し、必ずシャットダウン操作を行ってください。

※FACSと手順が異なるので注意！！

※Gallios 本体の電源をデスクトップ上で忘れずにオフにしてください。

12. レーザーの安定のため、機器の使用とシャットダウン操作終了後、次の利用者の予約がすぐに入っている場合(おおよそ 1 時間以内)、機器の電源はつけたままにし、その旨を次の利用者に伝達してください。
13. 使用終了後に必ずログノートに記入してください。記入項目は、使用日、使用者名、開始時間、終了時間、分解能チェック、シース液・FlowClean 液の補充や廃液の廃棄のチェック欄と他のユーザーへの連絡等に用いる備考欄等があります。使用時間の記録は 30 分単位で記入し、研究室ごとに累積使用時間を記入する。
14. FACS 用のシース液は 5 箱ずつ購入しています。FACS のそばにストックの箱を置いておきますので、使用中の箱が空になったらストックを開封して使用してください。ラスト 1 箱を開封するタイミングにあたった利用者の方はセンター職員(斎藤、加藤)に連絡してください。
15. 各研究室のパスワードはデスクトップに貼り付けてありますので、100 日ごとに更新して下さい。